

4回目のサーフィン国際大会

サーフィンの国際大会「ミダスキャピタル御前崎プロ」が、9月3日から7日にかけて御前崎ロングビーチで開催されました。同大会は、世界団体「ワールド・サーフ・リーグ」公認のプロツアー。年齢制限のない男女と20歳以下(ジュニア)の男女4部門に国内外から約130人の選手がエントリーしました。

プロジュニア女子の部では、市内在住の佐藤李選手が見事優勝。佐藤選手は、8月3日から12日にかけてインドで開かれた「第4回アジアン・サーフィン・チャンピオンシップ」でも準優勝しました。同じく市内在住の池田美来選手も華麗な技を披露し、成年女子の部で3位に。地元選手2人の活躍に会場は熱気を帯びていました。

大会4日目の6日は、安全面を

Men's Qualifying Series / QS2,000

RANK	NAME	COUNTRY
1	小林 桂	日本
2	安室丈	日本
3	金沢 呂偉	日本
3	Raphael Castro	アメリカ

Women's Qualifying Series / QS2,000

RANK	NAME	COUNTRY
1	野中 美波	日本
2	鈴木 莉珠	日本
3	池田 美来	日本(御前崎市)
3	Hana Bakker	日本

Men's Pro Junior

RANK	NAME	COUNTRY
1	佐藤 利希	日本
2	渡邊 壱孔	日本
3	岡野 漣	日本
3	Dylan Wilcoxon	インドネシア

Women's Pro Junior

RANK	NAME	COUNTRY
1	佐藤 李	日本(御前崎市)
2	松岡 垂音	日本
3	松野 杏莉	日本
3	鈴木 莉珠	日本



考慮して、会場前の道路を初めて封鎖。会場内の飲食店や企業の出店に加え、封鎖した道路を活用してキッチンカー7台が参加し、さらにぎわいが増しました。

また、同日は「アーバンスポーツキャンプin御前崎」が併催されました。「アーバンスポーツ」とは、「都市」を舞台に繰り広げられるスポーツのことで、自らが楽しみ、仲間や観る人たちも一体となって楽しむものです。出演した「F・B・D」には、世界で活躍する本市出身のフリースタイルフットボーラー・藪田悠翔さんが所属。音楽に合わせ次々と披露される大技に大歓声が湧き上がっていました。

▼来場者は憧れの選手に声を掛け、大会グッズのうちわなどにサインをもらっていた。



Autograph Session



Try out rugby

▲6日には、元日本代表の大野均さんと小野澤宏時さんによるラグビー教室を開催。砂浜をグラウンドに、ミニゲームを楽しんだ。



▲6日には、ダブルダッチ、フリースタイルフットボール、フリースタイルバスケットボールのアスリートで結成されたチーム「F.B.D.」によるショーケースと体験会を開催。体験会では子どもたちの笑顔と歓声があふれた。

◀2日には、市内在住の佐藤李選手と池田美来選手が浜岡北小学校と御前崎小学校を訪問し、児童と交流。自身の経験を踏まえながら「諦めないことや挑戦することが大事である」と話した。



Urban Sports Camp

▶4日には、選手やスタッフ、来場者でビーチクリーン。海洋保全の心も忘れない。



Beach Clean Project

Visit of School

